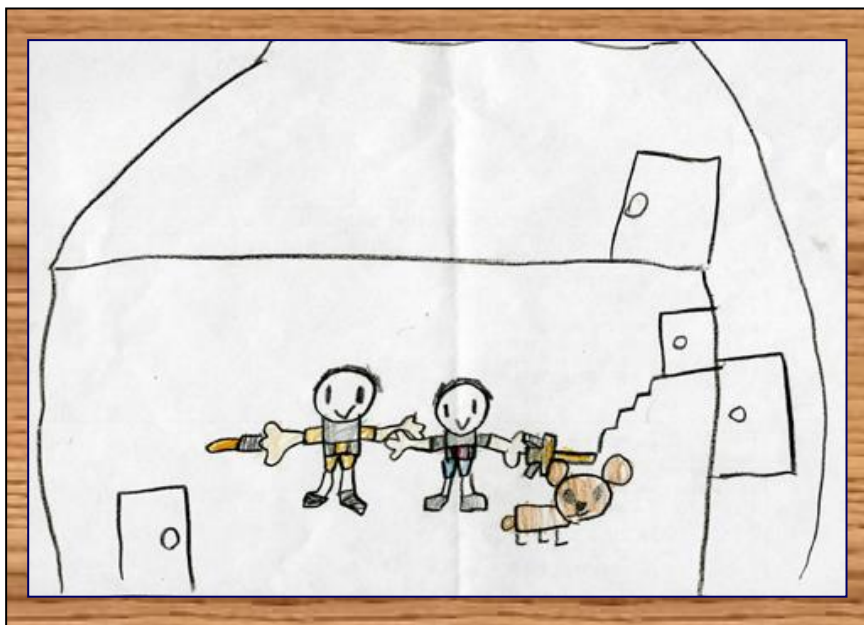


アレルギー疾患療養指導士（CAI）の役割



慈恵医大附属第三病院小児科

勝沼 俊雄




アレルギー診療の均てん化

「アレルギー専門医」を増やす、

あるいは質を高めれば

アレルギー疾患に悩む患者さんを

大幅に減らせるはず。




だから...!



日本アレルギー学会は、

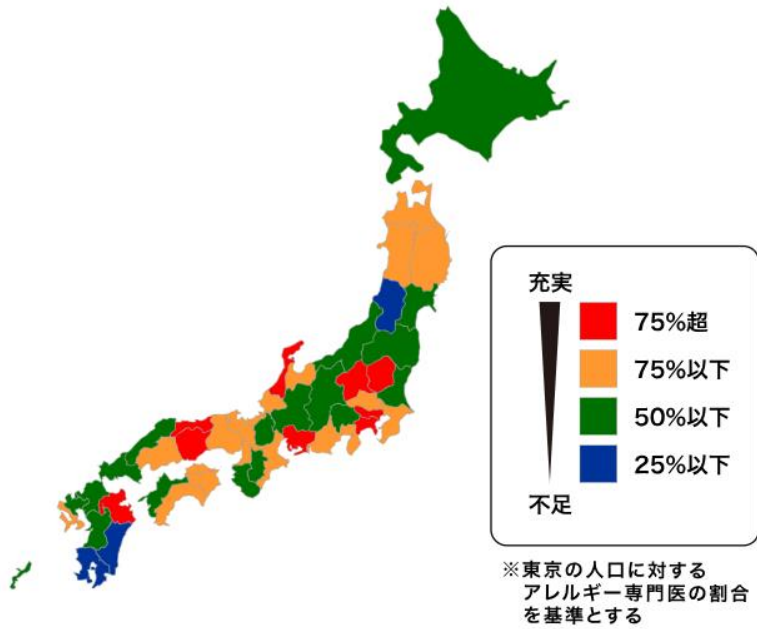
Total Allergist

としての専門医制度に腐心してきました。



しかし...

アレルギー診療の地域格差



整備が進まず、いたずらに重症化する患者さんの存在が問題となっています。
全国的なアレルギー診療の充実のために医師とCAIによるチーム医療で、改善を目指します。



その実現は

かなり先の話とならざるを得ない

現実があります



さらに

2015年11月～2018年10月の3年間に
喘鳴を主訴に慈恵第三病院小児科を受診した**2057人**

非喘息児

先天性気管支狭窄症 3人

副鼻腔気管支症候群 1人 等を含む

JPGL STEP 1もしくはSTEP 2

STEP 3以上（中症以上）の長期管理を受けていた児は**178人**（8.6%）

コントロール良好 43人

コントロール不良であり精査、鑑別診断が必要 人
（男 82人/女 53人、平均年齢 5.5±2.3歳）

いわゆる「重症」です

小児喘息ガイドライン STEP3: 中等症持続型
中用量ICS (FP 200 µg/日以下) or
低用量SFC (FP/SLM 100/50 µg/日)

コントロール不良であり精査、鑑別診断が必要 **135人**
(男 82人/女 53人、平均年齢 5.5±2.3歳)

とはいえ・・・実際の指導は容易でないですね？

Water's撮影/副鼻腔MRI
胸部CT
上部消化管造影/pHモニター/上部消化管内視鏡

重症喘息




吸入手技の確認だけで
軽症化した児が**40%**！

副鼻腔炎合併例 (疑診含む) 77人
胃食道逆流症合併例 4人
びまん性汎細気管支炎 (DPB) 3人

吸入手技再指導で改善 **53人**

合併症治療、吸入指導を行っても改善せず
最重症喘息と診断し生物学的製剤を開始した症例 3人 (2%)



そこで！

これぞ均てん化の切り札！

多職種が連携した

アレルギーのチーム医療制度を

創れば多くの実りが...

**新生児から
高齢者まで！**

**皮膚、気道、粘膜
消化管も！**

アレルギー疾患療養指導士

Clinical Allergy Instructor

CAI



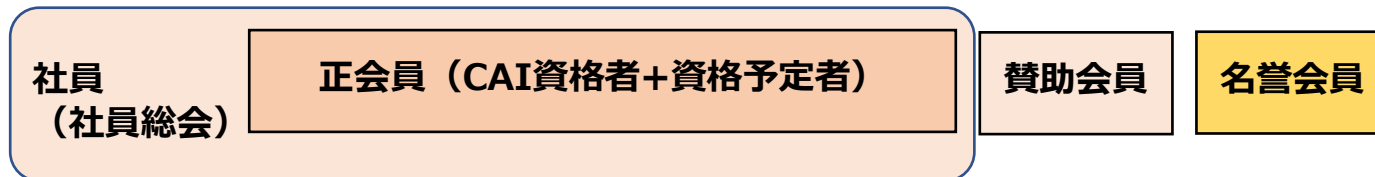
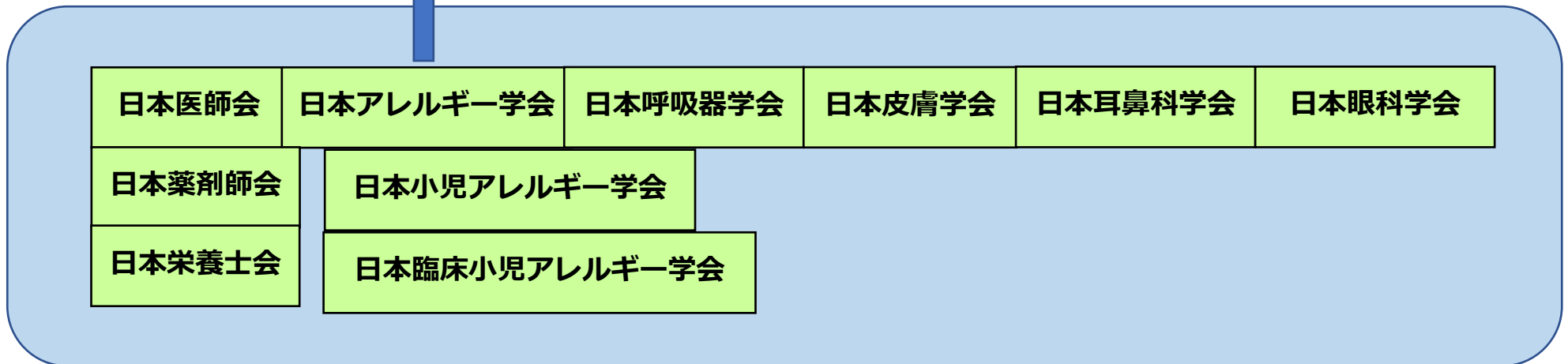
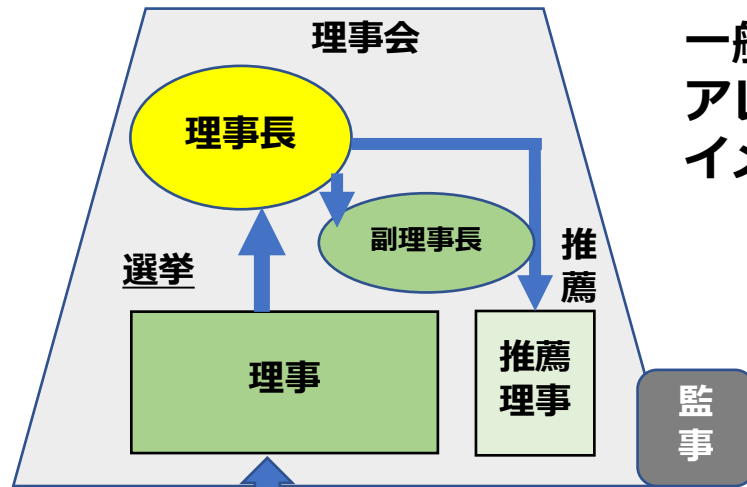
どこでも、誰にでも、最良の治療を
アレルギーの治療を“チーム医療”が変える

CAI（アレルギー疾患療養指導士）とは

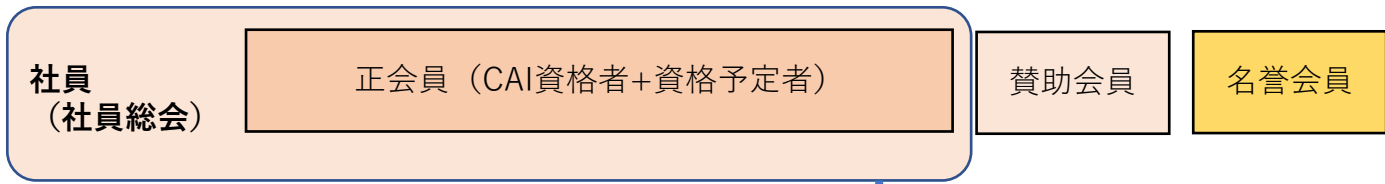
アレルギーの専門的な知識とスキルを持ち、指導を行うことで、医師と共にアレルギー診察を行います。



一般社団法人
アレルギー療養指導士認定機構の組織
イメージ図

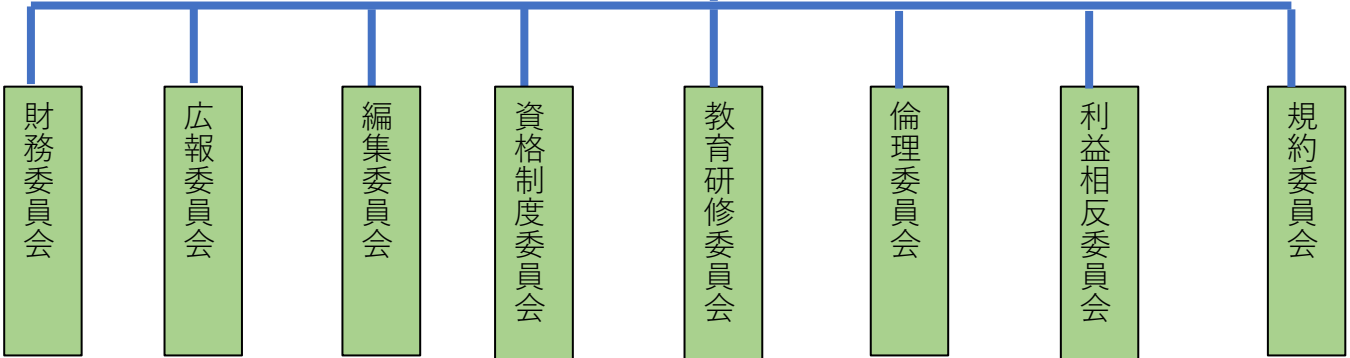


CAI
(2万人)



理事長

副理事長 | 理事



試験作成委員会

アレルギー疾患療養指導士認定機構のあゆみ

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 2019/8月 | ・ 契約締結（事務所開設、職員雇用） |
| 2019/9月 | ・ 第1回テキスト作成会議 |
| | ・ CAI認定機構 |
| 2019/11月 | ・ 組織を確立 |
| | ・ 試験問題作成委員会 |
| 2020/1月 | ・ 規約作成 |
| | ・ HP完成へ |
| 2020/5月 | ・ 一般社団法人CAI認定機構へ |
| 2020/7月 | ・ 第1回理事会開催 |
| 2020/10月 | ・ テキスト完成 |
| 2021/3月 | ・ 第1回CAIセミナー |
| 2021/6月 | ・ 第1回社員総会 |
| 2021/6-7月 | ・ 第1回認定試験 （CBT形式） |
| 2021/9月 | ・ 認定（ 584人 ） |
| 2022/1月 | ・ 第1回オンラインカンファレンス |
| 2022/2月 | ・ 第2回CAIセミナー |
| 2022/6月 | ・ 第2回社員総会 |
| 2022/6-7月 | ・ 第2回認定試験 |
| 2022/7月 | ・ CAIマガジン 創刊 |
| 2022/9月 | ・ 認定（ 223人 ） |



寄
附
・
借
入

HOME / CAIマガジン

CAIマガジン

CAIマガジンは、日本アレルギー疾患療養指導士認定機構がお届けするアレルギー情報のカジュアルなweb雑誌です。
当機構の会員のみならず、CAIに興味を持ってくださる方、アレルギーにお悩みの患者様・ご家族が、アレルギー疾患や対応について理解を深めて頂けるような、そしてCAIの活躍ぶりをご理解頂けるような情報を発信してまいります。

おすすめタグ

ピックアップ



2022/10/3

オンラインカンファレンス

第2回CAIオンラインカンファレンスレポート



2022/8/31

アトピー性皮膚炎

『アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021』が描く新しい治療戦略



執筆者 佐伯 秀久先生



2022/10/26

アレルギー

輝けCAI

輝け！CAI！第1回 石黒奈緒さん（薬剤師、CAI）



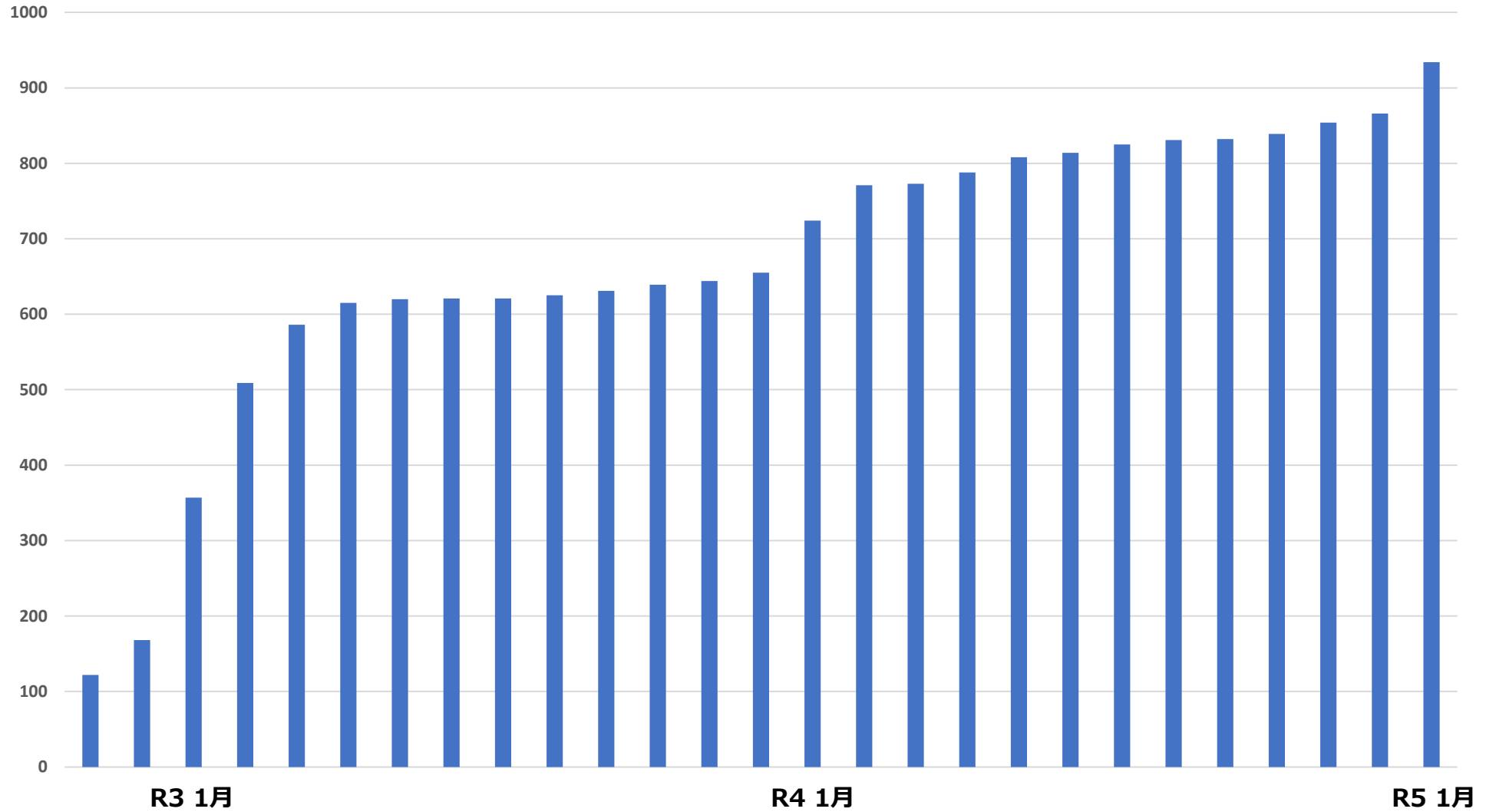
2023/1/30

アレルギー

輝けCAI

輝け！CAI！第2回 猪瀬佳代子さん（管理栄養士、CAI）

CAI認定機構会員数の変遷



アレルギー疾患療養指導士（CAI）の 課題

- 活躍のための道筋を個々に具体化・可視化したい
- SDGs for CAI（更新条件）
- 財務の拡充
- コメディカル中心の運営体制を構築
- Eラーニングの充実
- エビデンスの創出
- 診療報酬獲得（CAI・PAE）

おわり



ご清聴



ありがとうございました！